

市長 私自身フランスの企業で働いていた経験がありますのでとてもよく分かります。私たちが同じ価値観を持っているとおっしゃっていただきとても光栄です。日本とフランスという2国が協力し合うためには、事前にお互いを知ることが大切ですね。津市からオヨナ市へ、そして今回のようにオヨナ市から津市へと相互に訪問することはお互いを理解し合うための貴重な機会になるかと思えます。津市滞在中に企業を視察される予定ですが、何か興味を持たれていることやご覧になりたいものなどはありますか？

ビリオン 今回、準備いただいた企業訪問プログラムは、器具やプラスチック製造業、金属加工業など多岐にわたりますが、それらはフランスが貿易相手として必要としている分野でもありますので、まずは長期的な視野に立ち、私たちがお互いのことをよく理解した上で、各々の企業が関心を持ち、さらにアイデアを改良できると考えています。

津市の代表団がオヨナ市に来てくださったことが私たちの第一歩であり、そして今回の視察が二歩目となりました。未来は私たちのものです。

市長 今回の津市訪問がオヨナと津の企業間のさらなる発展につながっていくことを願っています。こういった産業交流は3年ほど前にローヌ・アルプ地域圏へ津市がミッション団を派遣したことがきっかけでした。オヨナ・津ともにお互いを知る機会がたくさんあると思えますし、相互理解が大切です。一方に依存するのではなく、共に歩む「イコール・パートナーシップ」の視点を持つことが重要であると信じています。

ビリオン パートナーシップとは、平等で



お互いにとって利益があることを意味します。つまり「win-win」の関係ということですね。

市長 これからも一緒に「win-win」の関係を築き上げましょう。最後に津市民へのメッセージをお話してください。

ビリオン 私たち訪問団を温かく津市に迎えていただき、あらためてお礼申し上げます。今後も津市を訪問し、両国の企業間連携を強めるとともに、皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

市長 どうぞ日本でのすてきな時間をお過ごしください。本日はありがとうございました。

